



2026年5月15日

各位

会社名 株式会社 東邦銀行
代表者名 取締役頭取 佐藤 稔
(コード番号 8346 東証プライム)
問合せ先
責任者役職名 総合企画部長
氏 名 円谷 緑
T E L (024)523-3131

剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当行は、2026年5月15日開催の取締役会において、2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当を下記のとおり修正することを決議しましたので、お知らせいたします。

本件剰余金の配当については、2026年6月26日開催予定の第123回定時株主総会に提案させていただく予定です。

記

1. 剰余金の配当（増配）

	決定額	直近の配当予想 (2026年2月10日公表)	前期実績
基準日	2026年3月31日	同左	2025年3月31日
1株当たり配当金	10円00銭	9円00銭	5円00銭
配当金総額	2,498百万円	—	1,248百万円
効力発生日	2026年6月29日	—	2025年6月27日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

3. 修正の理由

当行では、長期経営計画「TX PLAN 2030」の基本方針「当行グループの成長戦略」において、企業価値向上に向けた3本柱の1つとして株主還元の充実を掲げております。

2026年3月期決算が公表業績予想を上回ったこと、株主の皆さま方からの日頃のご支援にお応えすること等を総合的に勘案し、2026年3月期の期末配当を1株当たり1円増配の10円とすることといたしました。これにより年間配当金は17円（前期実績比8円の増配）、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向は34.3%となる予定です。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
当期実績	7円00銭	10円00銭(予定)	17円00銭(予定)
前期実績 (2025年3月期)	4円00銭	5円00銭	9円00銭

(参考) 2026年度(2027年3月期)以降の株主還元方針

現行株主還元方針	当行は、銀行業務の公共性に鑑み、内部留保の充実による健全性確保を基本に経営に取り組んでまいります。それを前提としたうえで、安定配当6円を基本とし、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向30%を目安に、業績の成果に応じて弾力的に株主の皆さま方への利益還元を努めてまいります。
2026年度(2027年3月期)以降の株主還元方針(※)	当行は、銀行業務の公共性に鑑み、内部留保の充実による健全性確保を基本に経営に取り組んでまいります。それを前提としたうえで、 <u>安定的な配当を継続的に行うこと</u> を基本とし、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向40%を目安に、業績の成果に応じて弾力的に株主の皆さま方への利益還元を努めてまいります。

※2025年11月7日付の「2026年度(2027年3月期)以降の株主還元方針に関するお知らせ」にて公表済。

以上